

平成23年度の主な事業です

庁舎非常用発電機設置事業

〈事業費 4,302万円〉

災害時の対策本部と避難所の機能を維持するため役場庁舎に発電機を設置しました。



地域づくり交付金事業

〈事業費 347万円〉

各地区で地域の課題解決のための話し合や世代間交流などを開催し、元気な地域づくりに取り組んでいます。



食品等放射能測定器購入等事業

〈事業費 881万円〉

農作物や空気中の放射線量を測定する機器等を購入し、測定結果を公表しています。



七ヶ宿クラブ運営

〈事業費 410万円〉

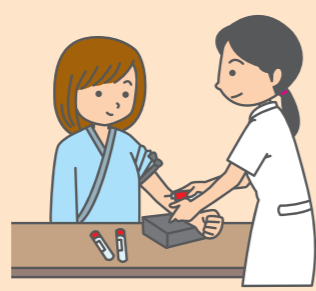
子どもたちの放課後の憩いの場としての運営や、絵本や図書を購入、環境の充実を図りました。



各種健康診断事業

〈事業費 1,446万円〉

町民の皆さんの病気を早期発見出来るよう各種健康診断を実施しました。



保育所運営

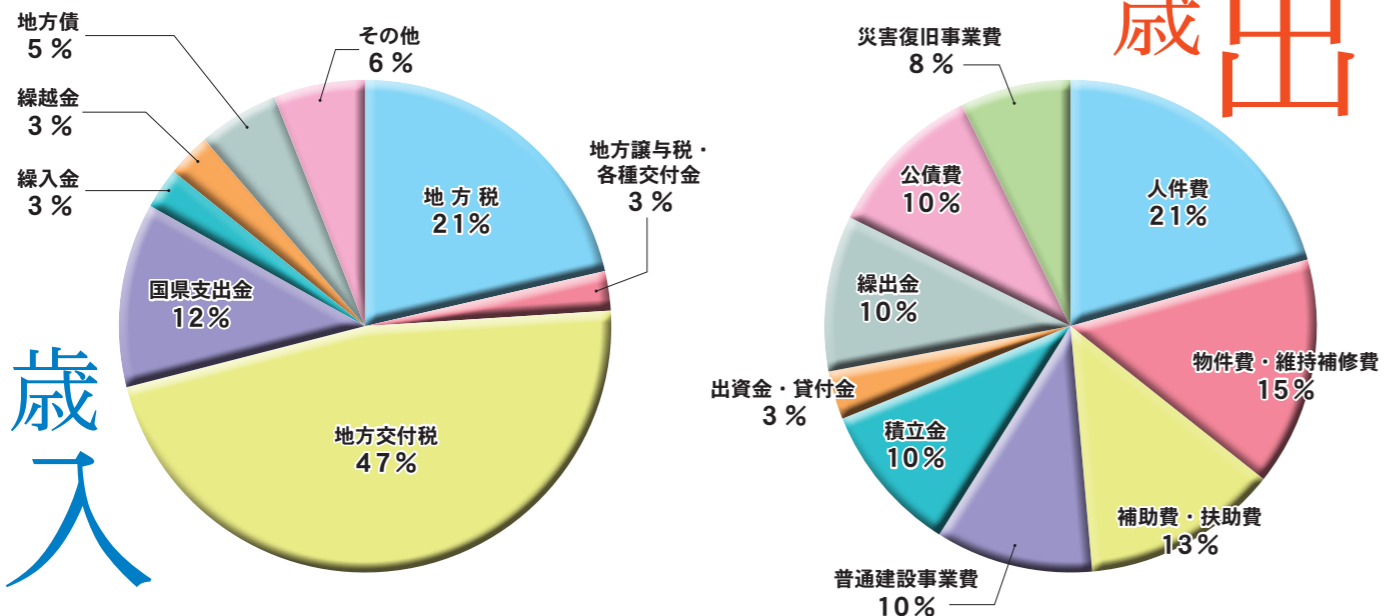
〈事業費 4,345万円〉

明るく元気で豊かな人間性を育むよう事業の充実を図り、保育所を運営しています。



平成23年度決算状況をあらわしたグラフ

歳出



七ヶ宿町の平成23年度決算の状況をお知らせします

みなさんから納めていただいた税金や国・県からの補助金等がどのように使われているかをお知らせします。

今回は、平成23年度の普通会計（一般会計・町営バス特別会計・介護サービス特別会計）を中心に決算の概要をお知らせします。

平成23年度に普通会計において町に入ったお金（歳入）は、24億7,642万円で、町が使ったお金（歳出）は、23億9,539万円でした。前年度と比べると歳入は2,076万円の増（+0.8%）、歳出は6,097万円の増（+2.6%）となりました。

決算の状況

◆歳入		
地方税	5億3,015万円（↓）	町民税、固定資産税などみなさんから納められた税金（ダム交付金も含まれます）です。
地方譲与税・各種交付金	6,405万円（↓）	自動車重量譲与税及び地方消費税交付金や利子・配当にかかる税の一部が町に交付されたお金です。
地方交付税	11億6,421万円（↑）	地方税の収入が少ない団体に財源を保障し、一定の行政サービスを提供できるように国から交付されたお金です。普通地方交付税と特別地方交付税があります。
国県支出金	2億9,978万円（↓）	国から特定の目的のために支出されるお金です。
繰入金	6,666万円（↓）	財源不足を補うために基金などから補てんしているお金です。財政調整基金、減債基金、振興基金などが含まれます。
繰越金	7,124万円（↑）	前年度から繰り越したお金です。
地方債	1億3,190万円（↓）	町が財源を確保するために借り入れたお金です。
その他	1億4,843万円（↑）	町の施設使用料や町営バスの使用料・中小企業等への貸付金の元利収入などのお金です。
合計	24億7,642万円（↑）	

◆歳出		
人件費	4億9,439万円（↑）	町長や議会議員の報酬、職員の給与、共済組合（社会保険）の負担金などになります。
物件費・維持補修費	3億6,003万円（↑）	物件費は電話代や郵便代、燃料費、光熱水費、消耗品費、委託料などになります。維持補修費は町が管理する公共用施設等を維持するための経費になります。
補助費・扶助費	3億0,969万円（↓）	補助費は各種団体への補助金、仙南広域行政事務組合や公立刈田総合病院等への負担金などになります。扶助費は生活するための社会保障給付金、医療費助成などになります。
普通建設事業費	2億4,789万円（↓）	庁舎非常用発電機設置、スキー場高圧電源設備修繕などに使われたお金です。
積立金	2億3,761万円（↑）	町の貯金で財源不足が生じた時の蓄えとして、財政調整基金などに積み立てたお金になります。
出資金・貸付金	7,614万円（↓）	民間等に対して必要な資金の貸し付けを行うためのお金です。
繰出金	2億4,516万円（↓）	国民健康保険、診療所、介護保険、後期高齢者医療、簡易水道、公共下水道などの特別会計に補てんしたお金です。
公債費	2億5,027万円（↓）	町が財源を確保するために借り入れたお金の返済金です。
災害復旧事業費	1億7,421万円（↑）	東日本大震災等で被災した施設を復旧するためのお金です。
合計	23億9,539万円（↑）	

※（ ）内の矢印は、平成22年度決算と比較しての増減を表しています。

歳入から歳出を差し引いた実質収支は… **8,103万円の黒字**となりました